



芸術分野で活躍する、また群馬にゆかりのあるアート関係者から、ホットな話題を自分の体験とともに提供していただくリレー講座です。
スケジュール 毎週火曜日 5時限（16：20～17：50） <授業責任者：藤沢 桜子>

2018年

10月02日 ガイダンス（本学履修生を対象）

- | | | |
|---------------|--------|---|
| 10月09日 志尾 睦子 | 【映画】 | シネマテークたかさき総支配人／高崎映画祭プロデューサー。映画の製作、上映に携わる。本学卒業生 |
| 10月16日 岡部 昌幸 | 【美術館】 | 群馬県立近代美術館館長、帝京大学大学院文学研究科日本史・文化財学専攻教授 |
| 10月23日 岩崎 一博 | 【デザイン】 | デザイナー。グラフィックデザインを軸に、ミシンを使った3人組アートユニット「Nu Amu Misin?」としても活動中 |
| 10月30日 高橋 美喜 | 【デザイン】 | ㈱イトーキ市場別プロジェクトデザイン設計室所属。大学等の教育関係、図書館等の公共施設を手掛ける |
| 11月06日 大倉 源次郎 | 【舞台芸術】 | 能楽小鼓方大倉流十六世宗家。甲南大学卒。平成29年度重要無形文化財各個指定 |
| 11月13日 倉森 京子 | 【番組制作】 | NHK美術番組プロデューサー。「日曜美術館」「びじゅチューン!」などを担当 |
| 11月27日 花柳 榮輔 | 【舞台芸術】 | 日本舞踊家。東京、京都で古典と創作の舞踊活動を行う。男性舞踊家集団「弧の会」メンバー |
| 12月04日 加藤 麻由美 | 【デザイン】 | デザイナー、商品企画。多摩美術大学卒。サンリオ商品企画部を経て現在、ほんやら堂商品企画開発部在職 |
| 12月11日 佐藤 麻理子 | 【文化事業】 | TBSテレビ事業局文化事業部所属。「グエルチーノ展」「ルーベンス展」等の展覧会を担当。本学卒業生 |
| 12月18日 山川 恵里菜 | 【美術館】 | 群馬県渋川市、ハラミュージアムアーク勤務。本学卒業生 |

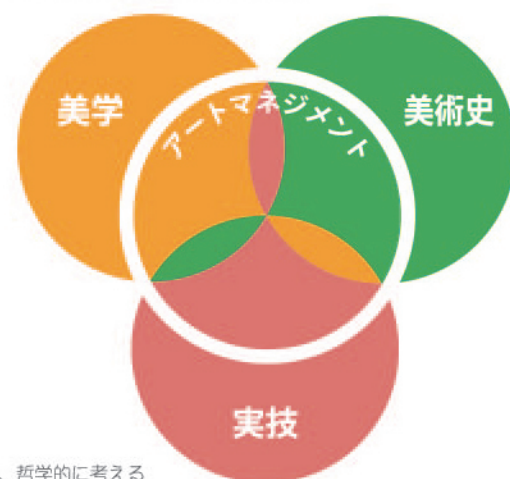
2019年

- | | | |
|-------------|--------|---|
| 1月08日 日向 由子 | 【舞台芸術】 | オペラ歌手。藤原歌劇団団員。日本演奏連盟会員。数多くのコンクールで受賞し、様々なステージに出演 |
| 1月15日 富樫 森 | 【映画】 | 映画監督。主な作品に『非・バランス』『ごめん』『あの空をおぼえてる』『おしん』等 |
| 1月22日 山本 恵 | 【デザイン】 | 衣裳作家。日本女子大学文学部卒。在学中より舞台公演に携わる。工房チュチュランド主宰 |
| 1月29日 大木 綾子 | 【美術館】 | 茨城県筑西市、しもだて美術館学芸員。本学卒業生 |

※都合により曜日、時間帯が変更になる場合は、本学科webページの「芸術の現場から スケジュール」でお知らせしますので、ご確認ください。また電話でのお問い合わせは、大学事務局までご連絡ください。

■美学美術史学科の構成

美学美術史学科は、以下の3つの領域から構成されています。



美学

美や芸術について理論的、哲学的に考える

美術史

日本美術史と西洋美術史を中心に芸術の歴史を学ぶことで、人間が美をどのようにして作り出してきたのかを探る

実技

絵画とデザインを中心に日本画、彫刻、染織、陶芸、映像等幅広い実技を学び、個人の制作スキル向上を図る

文学部でこの3つの領域が学べる学科は全国にも数が少なく、本学科は、その3つの領域を学生一人ひとりの関心に応じてバランス良く学習することが出来ます。また、その3つの領域をつなぐ分野「アートマネジメント」は、社会と芸術のあり方を考え、実践を行うことで幅広い研究を可能にしています。また、芸術現場での体験、街や企業と連携した自律学修、実地研修などフィールドワークの授業も大きな特徴になっています。

■群馬県立女子大学大学周辺地図



JR最寄駅からの交通機関

新町駅口永井バス（玉村町役場・前橋公園行）で約10分。女子大前で下車。
高崎駅口群馬中央バス（県立女子大学行）で30分。終点で下車。
伊勢崎駅口群馬中央バス（県立女子大学行）で25分。終点で下車。徒歩すぐ。
※新町駅からタクシーで約10分。



群馬県立女子大学 文学部 美学美術史学科

ART
SUMMER
CAMP

アート・バリュ プログラム 2018





「劇団どくご」公演サポート



美術館でのワークショップ



玉村八幡宮・燈籠宵まつり



群馬の伝統文化に触れる



ビデオアート（撮影風景）



芸術の現場から



学生考案の入浴剤のパッケージ



保育所でのワークショップ



芸術へいざなう・語る



伊香保温泉とのコラボ

芸術の現場へ3

パフォーマンス/イベント

パフォーマンスの現場を作り出す



アーティストの方々や地元有志の方々と共同で「玉村町」という地域に根差した芸術の可能性を探っていきます。プロジェクトごとのチームに分かれ、企画から広報、運営までを行います。今年度はテント芝居「劇団どくご」公演サポート、「カエルオールナイトピクニック」、「龍舞」のほか、フリーマーケットなどを予定。
[通年] <授業責任者：武藤 大祐>

芸術の現場へ5

ビデオアートの実践

ビデオアートの制作に挑戦



身近な表現方法／コミュニケーションの道具である映像を素材としてビジュアル表現の可能性を探求します。外に出てアクティブに活動しながら撮影を行い、ビデオアートをアーティストとともに実践していきます。制作したビデオアートは、編集作業を経て10月～1年間のビデオアートのWeb展覧会として公開展示します。**※履修登録前期** [夏季、集中講義] <授業責任者：森 弘治>

芸術の現場へ6

美術実技 自律学修1

地域コミュニティを元気に



本学デザインゼミ・絵画ゼミの実践活動。デザイン・美術が社会的に意味を持つことを実践的に研究しています。県庁、群馬県企業、前橋市、大学、伊香保温泉、病院、地方商工会など様々な団体から依頼を受け、協同でプロジェクトの企画立案、デザイン開発、作品制作による実践活動を行います。
[通年] <授業責任者：高橋 綾・山崎 真一>

アートマネジメント 演習1

美術館の普及事業を企画・実践



美術館で実施するプログラムを企画し、実践するアートマネジメント演習1の授業です。美術館における教育普及事業の在り方を考えると共に、グループごとに企画を練り、実践まで行います。会場となる富岡市立美術博物館の学芸員の方にも助言をいただきながら、プログラムを構築していきます。
[前期月曜日2限] <授業責任者：奥西 麻由子>

アートマネジメント 演習2

伝統・文化に触れ発信



アートマネジメント演習2の授業では、アートによるアプローチによって地域を活性化する提案として、群馬の伝統工芸にふれ、その体験をもとに他者に魅力を伝える企画を考案します。授業の中で、伝統工芸にまつわるお話を伺ったあと、伝統を生かしながら新たな展開の可能性を探ります。
[後期月曜日2限] <授業責任者：奥西 麻由子>

デザイン4 (実践)

社会に向けてデザインを提案



デザイン4（実践）を履修する学生たちが、社会に必要なアート&デザインを提案する授業です。病院内の利用者・職員とコミュニケーションを大切にしながら、病院に必要なアートを制作・提案します。もう一つは、女性のための最適なアイテムを群馬県内企業と協同で商品開発（デザイン・企画）し、全国販売まで行ないます。
[前期月曜日4,5限] <授業責任者：高橋 綾>

絵画4 (彩画)

子供とワークショップを実践



絵画4（彩画）を履修する学生が、保育所に出向き、子供に向けたワークショップを行います。美術をきっかけにして、子供が持つ好奇心を最大限に引き出し、そのエネルギーを制作に結びつけていくことを目的とします。学生は制作のプロセスを大切にしながら、子供の感性を受け止め、人と人をつないでいくための能力を培います。
[後期金曜日3,4限] <授業責任者：山崎 真一>

芸術の現場へ

アートワークショップ

アートと病院がコラボレーション 今年度休講



教員教育科目

いざなう・語る

教員によるレクチャー

県立女子大学の講義で芸術を学ぶ



<芸術へいざなう> 芸術のたのしさ、素晴らしさを知ってもらう講義です。

- 日本美術に親しむ1 (三宅 秀和)(前期) 木曜5時限 (16:20～17:50)
- 日本美術に親しむ2 (塩澤 寛樹)(後期) 木曜5時限 (16:20～17:50)
- 西洋美術に親しむ1 (藤沢 桜子)(前期) 火曜2時限 (10:40～12:10)
- 西洋美術に親しむ2 (大野 陽子)(後期) 木曜3時限 (13:00～14:30)
- 装う1 (藤井 享子)(後期) 火曜2時限 (10:40～12:10)
- 舞踊の世界へ (阿部 さとみ)(前期) 月曜3時限 (13:00～14:30)

<芸術を語る> 芸術に対する見方を深める講義です。

- 芸術をめぐる (北野 雅弘)(後期) 金曜3時限 (13:00～14:30)
- 芸術と社会 (奥西 麻由子)(前期) 月曜4時限 (14:40～16:10)
- 身体の芸術(舞踊) (武藤 大祐)(前期) 月曜5時限 (16:20～17:50)
- 音に語らせる (瀬尾 文子)(前期) 水曜2時限 (10:40～12:10)